

第6回 FD講演会

The Importance of World History, What It Is, and Why It Should Be Taught?

～世界史の意義 それは何か、なぜ教えるべきなのか？～

米国ワシントン大学 アナン・ヤン教授

お茶の水女子大学では、国際通用性を高めることに重点を置いたファカルティ・ディベロップメント【Faculty Development, FD】（授業改革のための取り組み）を実施しています。英語による講義を通して、学生に国際社会に通用する実践的コミュニケーション能力を培う教育環境を提供します。

今年度は、平成23年2月4日に「第6回FD講演会」を下記のとおり開催いたしますので、皆様にご参加いただきたく、ご案内申し上げます。英語で行われる専門の講義に触れる貴重な機会です。

参加者の皆様と共に考える機会に致したいと存じます。



Professor Anand A. YANG

略歴：ワシントン大学 ジャクソン・スクール（国際学部）教授。国際的な歴史研究者であり、数多くの出版物の編集や雑誌寄稿のほか、専門機関でも活躍。

実績：*World of Humanity* (Penguin Academics)、*Bazaar India: Markets, Society, and the Colonial State in Gangetic Bihar* など、多数の歴史研究著書がある。

開催日：2月4日(金) 13:20 ~ 14:50

場所：学生センター棟4階 第5会議室

受講料：無料

対象者：学生・職員・教員・興味のある一般の方

申込：不要（直接会場へお越しください）

＜交通案内図＞



- 東京メトロ丸ノ内線「茗荷谷」駅より徒歩7分
- 東京メトロ有楽町線「護国寺」駅より徒歩7分